

私たちが  
責任を持  
つて



内科 I  
教授 今野 哲



内科 II  
教授 渥美 達也



消化器内科  
教授 坂本 直哉



循環器内科  
教授 安斎 俊久



血液内科  
教授 豊嶋 崇徳



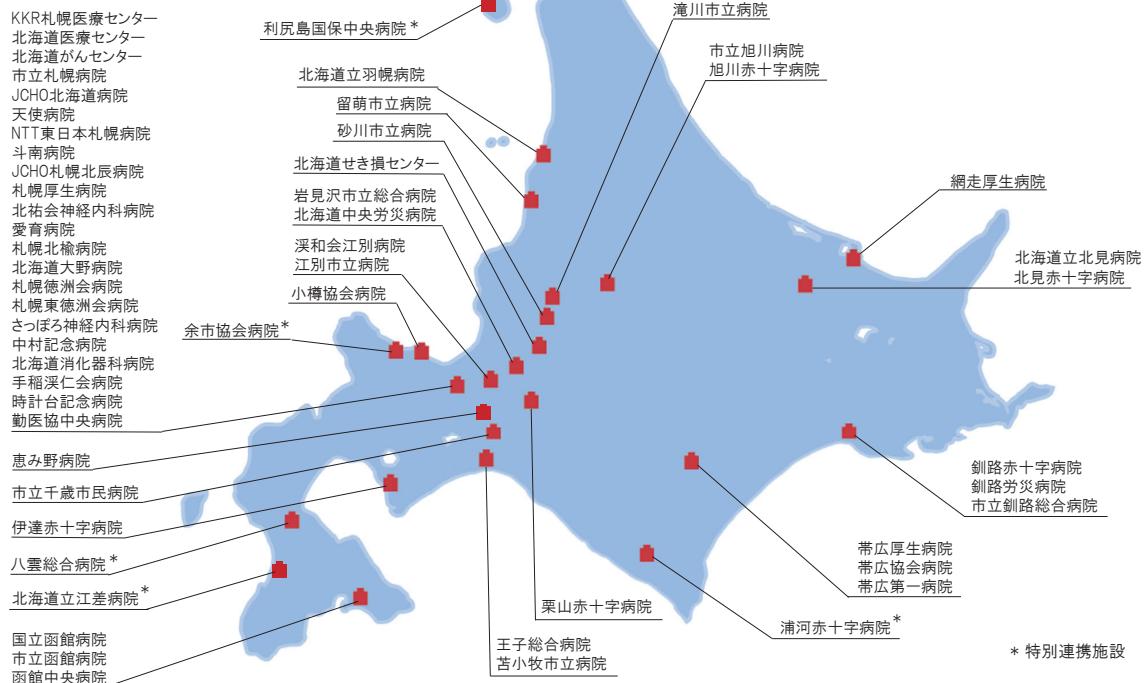
腫瘍内科  
教授 木下 一郎



脳神経内科  
教授 矢部 一郎

## 北海道一円に広がる協力病院で 内科全般の先端医療から地域医療まで経験

### 連携病院一覧



### お問い合わせ

## 北海道大学病院 臨床研修センター

〒060-8648 札幌市北区北 14 条西 5 丁目

Tel :011-706-7050

Fax :011-706-7051

E-mail :senmoni@huhp.hokudai.ac.jp

URL :<https://clinical-training-center.huhp.hokudai.ac.jp/>

# 北海道大学病院

## 内科専門研修 プログラム

北海道大学病院は、豊富な協力病院群と連携し、毎日学習から専門医取得までサポートするプログラムを提供します。JMECC受講保証あり。

- ジェネラリストの「志」をもつ専門医を育成
- 豊富な協力病院群で多彩なキャリアパスが可能
- アカデミックな環境で真の臨床力をつける
- 毎日の研修から専門医取得までしっかりサポート
- JMECC受講保証！
- 専門医取得後のスキルアップも安心



# 北海道大学病院

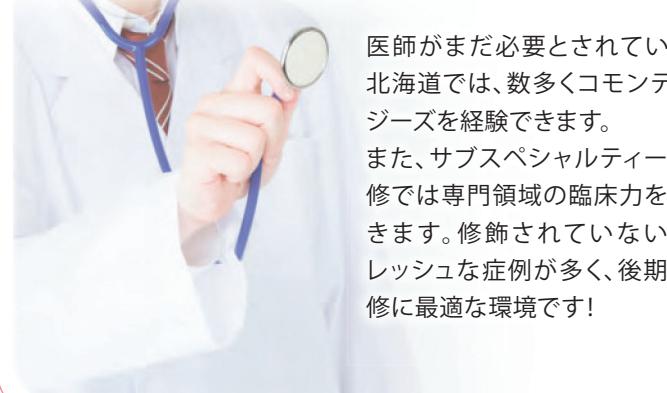
内科 I・内科 II・消化器内科・循環器内科  
血液内科・腫瘍内科・神経内科





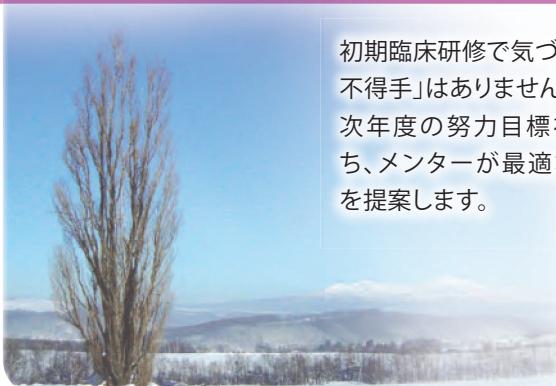
# 良医の育成に近道はありません。

ジェネラリストの「志」を持った  
スペシャリストを育てます！



医師がまだ必要とされている  
北海道では、数多くコモンディ  
ジーズを経験できます。  
また、サブスペシャルティー研  
修では専門領域の臨床力を磨  
きます。修飾されていないフ  
レッシュな症例が多く、後期研  
修に最適な環境です！

豊富な協力病院群で  
多彩なキャリアパスを描こう！



初期臨床研修で気づいた「得手・  
不得手」はありませんか？  
次年度の努力目標を掲げたの  
ち、メンターが最適な研修内容  
を提案します。

アカデミックな環境で真の臨床力を培え！

どんな状況でも対応できる「臨床力」は決して診療経験だけで  
得られるものではありません。  
各科指導医陣が、確かな知識と細やかな技術をもとに、最先端  
の診療と一流の研究を通じ、皆さんの「応用力」を涵養します。



十人十色、個性を大切に育てています。

## ●サブスペ重点研修Aコース※（推奨：循環器内科・血液内科・神経内科）

医師経験年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
研修内容	●初期臨床研修						修了判定		
研修施設	●内科専門研修（サブスペ専門研修の中で実施）						内科専門医試験受験可		
症例登録	●サブスペ専門研修						サブスペ専門医試験受験可*		
	北大病院では原則1年研修（最大3年研修可能） 連携施設は1施設3ヵ月以上研修（順序や施設数は任意）						*内科専門医試験にパスしなければ受験は無効		
	80症例まで登録可能						不足する領域の症例は北大病院 研修中にローテートして補完		
	各領域偏りなく80～120症例登録必要								

## ●サブスペ重点研修Bコース※（推奨：内科Ⅰ・内科Ⅱ・消化器内科・血液内科・腫瘍内科・神経内科）

医師経験年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
研修内容	●初期臨床研修						修了判定		
研修施設	1年間内科専門研修 (タイミングは不問) ↓ ・大学病院で各科ローテート ・連携施設での一般内科研修						内科専門研修（並行研修）	内科専門医試験受験可	
症例登録	80症例まで登録可能						●サブスペ専門研修*	サブスペ専門医試験受験可	
	北大病院では原則1年研修（最大2年研修可能） *サブスペ領域毎に症例登録の取扱いが異なる可能性があり確認要 連携施設は1施設3ヵ月以上研修 (順序や施設数は任意)								
	80症例まで登録可能						各領域偏りなく80～120症例登録必要		

※各コースとも卒後5年次以降に大学院入学が可能です。

※各診療科に所属せずに専門研修を行う「ジェネラル研修」も用意されています。詳細は担当教員にお尋ねください。

## ご挨拶

北海道大学病院は、良質な医療を提供するとともに、優れた医療人を育成し、先進的な医療の開発と提供を通じて社会に貢献すること理念に掲げ、北海道における「最後の砦」病院としての役割を果たしています。さらに、北海道内の研修協力病院とも連携し、人材の育成を進めるとともに、地域医療の充実に向けて様々な取り組みを行っています。

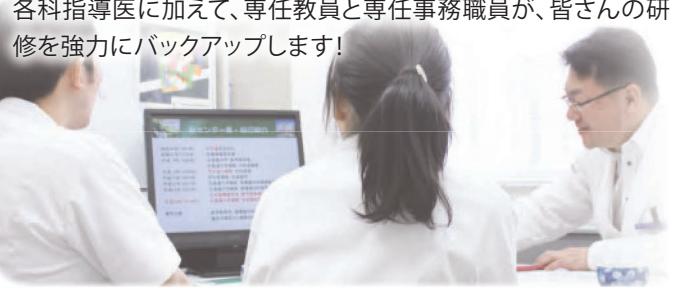
本プログラムにおいて当院は、基幹施設として本院の特性を生かし、主にサブスペシャルティー専門研修や学術活動を通じて専攻医のリサーチマインドを涵養し、質の高い内科医を育成します。専攻医が希望すればプログラム3年次に進む段階で、本学大学院に入学することも可能です。このように本プログラム基幹施設と密接に連携しながら、次代の医療を担う優れた医療人を育成することを目指しています。本院の自由な雰囲気のもと、多くの専攻医の皆さんのが研鑽を積まれることを願っております。



【統括責任者】 豊嶋 崇徳

毎日の研修から専門医の取得に至るまで、  
専攻医をガッチャリ支援します！

新専門医制度への移行を見据え、北大病院では平成28年春に臨床研修センター内に「専門研修部門」が設置されました。各科指導医に加えて、専任教員と専任事務職員が、皆さんの研修を強力にバックアップします！



## JMECC 受講保証！



当院専属JMECCインストラクター13名が内科救急の醍醐味を伝えます。  
臨床現場で役立つポイントが満載。内科専門医取得要件もクリアし安心です。

## 内科専門医取得後のスキルアップも安心！

最近の海外留学では「学位取得」は欠かせません。大学院コースを選択すると、最短卒後丸8年で学位を取得できます。豊富な留学実績を有します。世界を舞台に活躍しよう！

### 《最近の当院内科からの留学実績》

- 米国:ハーバード大学  
ミシガン大学  
ニュージャージー医科歯科大学  
カリフォルニア大学サンディエゴ校(UCSD)  
国立衛生研究所(NIH)  
国立癌研究所  
MDアンドersonがんセンター
- 英国:セントトマス病院
- オランダ:ライデン大学
- デンマーク:コペンハーゲン大学

